

IT統制のトップ・プライオリティ【特権ID管理】は、お済ですか！

特権ID管理とは

- 特権IDとは、WindowsのAdministrator権限、UNIX/Linuxのroot権限、データベースのsysdbaなどシステム変更が可能なアカウントを指します
- 企業を取り巻く法的適合性や内部統制などの観点から、特権IDを厳格に管理することが求められています



特権IDでサーバやデータベースにログオンしたら！

- 本来、許可されていない重要情報にアクセスできてしまう
- 不正なプログラムを配置できてしまう
- データやログの改ざんや消去を行ってしまう

特権ID管理

個人情報、機密情報など最重要情報の保管庫 (UNIXサーバ、Oracle DB) へアクセスできる特権IDを厳格に管理する

- システム管理で、こんな課題を抱えていませんか？
特権ID管理 短期導入スターターキットで解決可能です！

日常業務の課題

- 異動・退職した社員の特権IDが残っていて異動後もログオン可能
- 管理が大変なので、特権IDは共有し、PWDは変えない
- 棚卸しはしていない・・・
- 発行業務が属人的で明文化されていない
- IDの改廃記録漏れ・・・

情報資産のリスク

不正アクセス

不正プログラム

ログ改ざん

他人のIDを使用した不正アクセスによる、顧客情報洩事件！

高度化する不正プログラムによる犯罪！



『特権ID管理 短期導入スターターキット』が解決します

■ 特権ID管理 短期導入スターターキットには、このような特長があります！

- 特権ID管理を短期で導入
1.5ヶ月という短期で、「まず特権ID管理を始めたい」というお客様に導入可能
- 次期ステップへ向けた拡張性
次期ステップで一般ユーザにID管理を展開する際、**将来の拡張性に優れています**

特権ID管理

短期導入が可能な理由

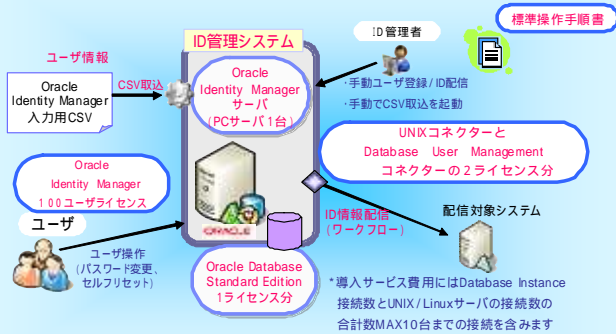
他にない、総合的に優れたオラクル製品
・多数の業種、規模のお客様をカバーするOracle Identity Manager

エクサのID管理の経験をテンプレート化
・ワークフローによるID情報配信など導入直後に必須となる機能を標準装備

ハード(サーバ)も含むため
導入後すぐに、ご利用可能！

(短期導入 1.5ヶ月)

特権ID管理 短期導入スターターキットのイメージ



次期ステップ

将来の拡張性に優れている内容

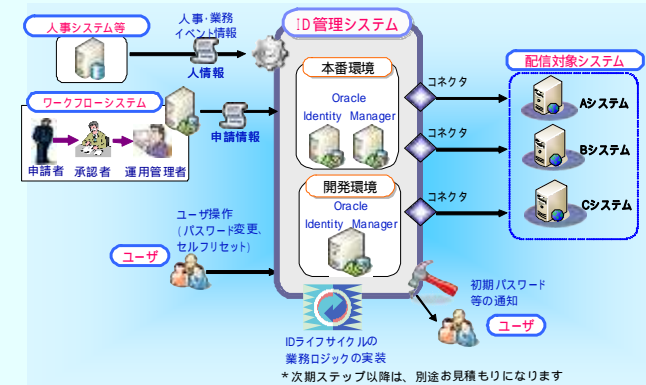
成長し続けるユーザ数/機能を支える
Oracle Identity Managerのアーキテクチャ

拡張し続ける接続システムにこたえる
Oracle Identity Managerの豊富なコネクタ

エクサのID管理分野のコンサル、SI実績

(安全/確実に拡張)

次期ステップ(様々な業務ロジックの実装、接続システムの拡大)



■ 特権ID管理 短期導入スターターキットの内容

対象製品	Oracle Identity Manager
キットに含む内容	・特権ID管理用Linuxサーバ(HW) 1台 ・特権ID管理用ソフトウェア 1式 ・特権ID管理 導入サービス費用
支援期間	1.5ヶ月間(事前ヒヤリングから実装まで)

このカタログに記載されている会社名・商品名は各社の登録商標または商標です。記載事項(商品の仕様など)は、予告なしに変更する場合があります。
〒212-8555 川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア東館
株式会社エクサ 基盤第2ソリューション営業部
TEL044-540-2351 E-mail: sec-biz@exa-corp.co.jp